

- 問1 ある都市の統計において、夏季の降水量が非常に少なく、冬季に雨が集中する気候が確認されました。この地域で行われる農業において、季節ごとの生産品目の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 夏季に米の栽培を行い、冬季に裏作として大麦や菜種を栽培する | 2. 夏季にオリーブなどの果樹を栽培し、冬季に小麦を栽培する | 3. 夏季に小麦を栽培し、冬季にブドウやオレンジなどの果樹を収穫する | 4. 夏季に牧草地で牛を放牧し、冬季に牛舎で飼料を与えて育てる |
|----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
- 問2 イタリアのローマなどの地中海沿岸地域では、温帯の中でも、夏の降水量が極端に少なく乾燥し、冬に降水量が多くなるという特殊な気候が見られます。この気候の特徴に適應するために行われている農業の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 夏の強い日差しと乾燥に耐えられる、皮の厚いオリーブやオレンジなどの樹木作物を栽培している。 | 2. 冬の降水量が多いため、その水分を蓄えて夏に利用する大規模な稲作が平野部で発達している。 | 3. 一年を通して降水量が一定であるため、牧草を育てて乳牛を飼育する酪農が盛んに行われている。 | 4. 夏の乾燥を利用して、広大な土地で大量の小麦を春に種まきして秋に収穫する農業を行っている。 |
|--|--|---|---|
- 問3 国土の大部分が冷帯（亜寒帯）に属し、内陸部では冬の寒さが厳しく降水量が少ない気候の特徴を持つ国があります。この国において、米やとうもろこしの生産量が極端に少なく、小麦の生産が盛んである理由として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 1. 乾燥帯において大規模な灌漑施設が整備されているから | 2. 温帯の地中海性気候を利用して冬の降水で栽培を行うから | 3. 小麦は耐寒性があり、冷涼な気候でも栽培が可能だから | 4. 小麦は熱帯の多雨な地域での栽培に適しているから |
|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|----------------------------|
- 問4 地中海沿岸付近に見られる気候の月平均気温と月降水量の変化の特徴について説明したものととして、最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|----------------------------|
| 1. 年間を通して月降水量が極めて少なく、乾季が続く。 | 2. 夏に高温乾燥し、冬に温暖で一定の降水が見られる。 | 3. 年間を通して月平均気温の変化が小さく、毎月平均した降水量が見られる。 | 4. 夏に雨が集中し、冬は乾燥して極端に低温となる。 |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------------|----------------------------|
- 問5 大西洋の統計や海流の動きを示した資料において、イギリス付近には南西から北東へ向かう強い海流の動きと、西から東へ向かう空気の流れが確認できます。これらの地理的要因がイギリスの気候に与える影響について、正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 寒流によって冷やされた空気が偏西風によって運ばれるため、一年を通じて気温の変化が激しくなる。 | 2. 暖流と寒流がイギリス付近でぶつかることにより、季節風が遮られて一年中乾燥した気候になる。 | 3. 暖流の上で温められた湿った空気が偏西風によって陸地へ運ばれるため、緯度のわりに気温が高くなる。 | 4. 熱帯で発生した季節風が直接吹き込むため、高緯度でありながら夏には熱帯夜が多くなる。 |
|---|---|--|--|
- 問6 ライン川流域において、古くから工業が高度に発達した理由を述べた文として、地理的な背景から見て最も適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 水深が深く流れが穏やかなため、内陸部まで大型船舶による原材料や製品の大量輸送が可能であった点 | 2. 乾燥地帯を流れる外来河川であり、広大な砂漠地帯に大規模な工場用地を確保しやすかった点 | 3. 河川の勾配が非常に急であるため、大規模な水力発電による安価な電力を工場に供給しやすかった点 | 4. 季節による流量の変化が激しいため、雨季に蓄えた大量の水を工業用水として年間通じて利用できた点 |
|---|---|--|---|
- 問7 ヨーロッパ諸国の言語の分類について述べた文として、ドイツ語、英語、オランダ語などが含まれる言語グループの特徴を説明したものを選びなさい。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. フィンランドやハンガリーなど、周辺の国々とは系統が異なる独自の分布を示している。 | 2. フランス、イタリア、スペインなど、主にヨーロッパの南部を中心に分布している。 | 3. ロシア、ポーランド、ブルガリアなど、主にヨーロッパの東部を中心に分布している。 | 4. イギリスや北欧諸国など、主にヨーロッパの北部から中部にかけて分布している。 |
|---|---|--|--|
- 問8 ヨーロッパにおける言語の分布を調査した資料において、ドイツ、イギリス、そしてスウェーデンなどの北欧諸国を含む北西部から中部の地域に広く分布している言語グループを何といいますか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 1. スラブ系言語 | 2. ギリシャ系言語 | 3. ゲルマン系言語 | 4. ラテン系言語 |
|-----------|------------|------------|-----------|
- 問9 ヨーロッパの南中部に位置し、フランス、スイス、イタリア、オーストリアなどの複数の国々にまたがっている、標高が高く険しい山脈の名称を答えなさい。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|---------------|-----------|
| 1. アンデス山脈 | 2. アルプス山脈 | 3. スカンディナ비아山脈 | 4. ヒマラヤ山脈 |
|-----------|-----------|---------------|-----------|
- 問10 近年のヨーロッパにおける、欧州連合（EU）の加盟時期と経済的特徴の関係を述べた文として、正しいものを選択してください。 (2024年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 西ヨーロッパ諸国の所得水準が低下したことにより、比較的所得の高い東ヨーロッパ諸国との差が縮まっている。 | 2. 二〇一七年時点の統計では、一人あたりの国民総所得が一万五千ドルに満たない低い所得水準の国々は、主に二〇〇四年以降に加盟した地域に集中している。 | 3. EUは全ての加盟国が同じ所得水準に達してから拡大してきたため、加盟時期による経済格差は生じていない。 | 4. 加盟国間の経済格差を背景として、所得の高い東ヨーロッパから所得の低い西ヨーロッパへと大量の労働力が移動している。 |
|--|--|---|---|
- 問11 欧州連合（EU）において、一人あたりの国民総所得が相対的に低い東欧諸国が加盟したことで生じている、経済的な事象として正しいものはどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 賃金の安さを求めて、西欧諸国の企業が東欧諸国へ工場を移転させる動きが見られる。 | 2. 加盟時期による経済格差を解消するため、すべての加盟国の所得を強制的に平均化する制度が導入された。 | 3. 東欧諸国の豊かな資本が西欧諸国へ投資され、ヨーロッパ全体の経済成長を支えている。 | 4. 東欧諸国の所得水準に合わせて、西欧諸国の一人あたりの国民総所得が年々減少している。 |
|--|---|---|--|
- 問12 欧州連合（EU）が加盟国間の関税を撤廃し、域外からの輸入品に対しては共通の関税を課す仕組みを整えている最大の目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|-------------------------------------|
| 1. 域内のすべての国で農作物の生産コストを等しくし、食料自給率を100%にするため | 2. 域内での商品の移動を自由にして、加盟国全体の経済活動を活性化させるため | 3. 加盟国独自の産業を守るために、各国が自由に輸出入の制限を行えるようにするため | 4. 域外の国々との貿易を優先し、ヨーロッパ全体の物価を上昇させるため |
|--|--|---|-------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 夏季にオリーブなどの果樹を栽培し、冬季に小麦を栽培する	地中海式農業では、気候の周期に合わせて栽培する作物を選定しています。夏は強い日差しと乾燥に耐えられるオリーブ、ブドウ、オレンジといった果樹が育てられ、比較的雨の多い冬には、その水分を利用して小麦などの穀物が栽培されます。この合理的な組み合わせにより、厳しい乾燥期を持つ地域でも安定した農業経営が可能になっています。
問2	答え 1 夏の強い日差しと乾燥に耐えられる、皮の厚いオリーブやオレンジなどの樹木作物を栽培している。	地中海沿岸で見られる地中海性気候は、温帯の中でも夏に雨が極端に少なく、乾燥するのが大きな特徴です。このため、植物は夏の乾燥から身を守るために葉が硬く厚くなる性質を持ちます。この気候を活かして、乾燥に強いオリーブやぶどう、オレンジなどの果物（樹木作物）を栽培する地中海式農業が発達しました。一方で、冬には比較的雨が降るため、その時期に小麦の栽培が行われます。
問3	答え 3 小麦は耐寒性があり、冷涼な気候でも栽培が可能だから	ロシアは広大な国土を持ちますが、その多くが冷帯（亜寒帯）に位置しています。モスクワなどの内陸部では1月の気温がマイナス10度を下回るなど冬の寒さが厳しく、年降水量も約600mm弱と決して多くありません。このような厳しい環境下では、成長に温暖な気候や多くの水分を必要とする米やとうもろこしの栽培は困難ですが、寒さに強い作物である小麦の生産には適しているため、主要な穀物生産品目となっています。
問4	答え 2 夏に高温乾燥し、冬に温暖で一定の降水が見られる。	地中海沿岸で見られる地中海性気候では、夏は乾燥して気温が高くなり、冬は比較的温暖で雨が降る特徴があります。月平均気温と月降水量の変化を見ると、夏場の乾燥が際立っています。
問5	答え 3 暖流の上で温められた湿った空気が偏西風によって陸地へ運ばれるため、緯度のわりに気温が高くなる。	イギリス周辺で見られる南西から北東へ流れる海流は、暖かい水を運ぶ「北大西洋海流（暖流）」です。そして西から吹く「偏西風」が、この暖流の上にある温かい空気をイギリス島へと運び込みます。このメカニズムにより、同緯度の他の地域（カナダの東部など）と比較して、イギリスなどのヨーロッパ北西部は非常に温暖な冬を過ごすことができます。
問6	答え 1 水深が深く流れが穏やかなため、内陸部まで大型船舶による原材料や製品の大量輸送が可能であった点	ライン川は「国際河川」として、沿岸諸国の船舶が自由に航行できる権利が認められています。これに加え、水深が安定しており流れが穏やかであるため、石炭や鉄鉱石といった重い資源を舟運によって安価かつ大量に運ぶことができました。この交通上の利点が、流域にあるドイツのルール工業地帯などの発展を支える大きな要因となりました。
問7	答え 4 イギリスや北欧諸国など、主にヨーロッパの北部から中部にかけて分布している。	ドイツ語や英語が含まれるゲルマン系言語は、ヨーロッパの北西部や中部に位置する国々で主に話されています。問題文にある「フランスやイタリア」はラテン系言語、「ロシアやポーランド」はスラブ系言語の分布域です。高校入試では、地図上の位置（北西・中部のゲルマン、南部のラテン、東部のスラブ）と代表的な国名を結びつける力が問われます。
問8	答え 3 ゲルマン系言語	ヨーロッパの言語は主に3つのグループに大別されます。イギリスやドイツ、オランダ、北欧諸国で話されているのがゲルマン系言語です。これに対し、フランスやイタリア、スペインなどの南部はラテン系言語、ロシアやポーランドなどの東部はスラブ系言語が主流となっています。それぞれの言語グループの分布は、おおむねキリスト教の宗派（プロテスタント、カトリック、正教）の分布とも関連があるため、地理的な位置関係とセットで覚えるのが効果的です。
問9	答え 2 アルプス山脈	ヨーロッパの広範囲にわたって連なるこの山脈は、地中海の北側に位置する代表的な山域です。フランスやスイスなどの国境付近では、鋭く切り立った峰々が見られることで知られています。
問10	答え 2 二〇一七年時点の統計では、一人あたりの国民総所得が一万五千ドルに満たない低い所得水準の国々は、主に二〇〇四年以降に加盟した地域に集中している。	EU加盟国の経済状況を一人あたりの国民総所得で見ると、二〇〇四年以降に加盟した東ヨーロッパの国々の多くが、一万五千ドル未満という相対的に低い水準にとどまっていることがわかります。この経済的な差異により、賃金の安い東ヨーロッパへ西ヨーロッパの企業が工場を移転したり、より高い賃金を求めて東から西へと労働者が移動したりする現象が起きています。
問11	答え 1 賃金の安さを求めて、西欧諸国の企業が東欧諸国へ工場を移転させる動きが見られる。	EU域内では人・もの・資本の移動が自由であるため、西欧諸国の企業は、より安い労働力を求めて東欧諸国に生産拠点を移すことがあります。これにより、東欧諸国では雇用が生まれるというメリットがある一方、西欧諸国では産業の空洞化が懸念されたり、東欧から西欧へより高い賃金を求めて労働者が大量に流入したりするなど、加盟時期の違いによる経済格差が様々な社会現象を引き起こしています。
問12	答え 2 域内での商品の移動を自由にして、加盟国全体の経済活動を活性化させるため	EUは、加盟国間で一つの大きな市場（単一市場）を作ることを目指しています。加盟国間の関税をなくすことで、国境を越えた商品のやり取りにかかるコストや手間を減らし、域内全体の経済を成長させる狙いがあります。また、域外に対して共通の関税を設定することで、連合全体としての一体性を高めています。